

令和7年度

入学者選抜 合否基準



沖縄県立八重山農林高等学校

〒907-0022 沖縄県石垣市字大川477番地の1

TEL 0980-82-3955・3956

FAX 0980-82-3751

H P <http://www.yaeyama-ah.open.ed.jp/>

令和7年度 特色選抜 合否基準

- 1 令和7年度沖縄県立学校入学選抜実施要項に準ずる。
- 2 「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」に基づき、選抜試験を実施する。

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
42	八重山農林	全日	全学科	160
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】			
	①仲間と共に汗を流し、心身を高める意欲のある生徒。 ②八重農生として自らを成長させる意志のある生徒。 ③愛郷愛土の精神で持続可能な地域を支えるために学び続けることのできる生徒。			
選抜項目・検査方法・配点	【選抜において重視する観点】			
	○各学科の特色を理解し、目的意識を持って意欲的に学ぶことができる生徒である。 ○基礎学力を有するとともに、実験・実習等に積極的に取り組むことができる生徒である。 ○地域の自然や文化を愛し、自分と多様な他者とともに大切にできる生徒である。 ○身に付けた専門性を活かし、地域産業を支え社会に貢献する生徒である。			
	募集定員 (特色選抜)	48名(1学科あたり12名)		
	【各選抜項目における配点】	計	1,000点	
	1. 学力検査	250点	各教科50点満点×5教科 = 250点満点	
	2. 調査書	250点	ア. 教科の評定 135点満点(全科目の評定合計点) イ. 特別活動 45点満点(○の数：A(45点)7～9個 B(30点)4～6個 C(15点)1～3個 D(0点)0個) ウ. 行動の記録 40点満点 (○の数：A(40点)21～30個 B(25点)11～20個 C(10点)1～10個 D(0点)0個) エ. 総合所見 30点満点 (A(30点) B(20点) C(10点) D(5点)) ※総合所見欄の実績は、賞状や証明書等のコピーの提出を求める。証明不可の場合評価の対象としない。	
	3. 独自検査	500点	【独自検査】 ア. 実施内容 作文試験 ①作文試験のテーマは「私の将来の夢」とする。 ②各学科の専門分野に関連する職業は、下記のとおりとする。	
			【 アグリフード科 】 農業(作物・果樹・野菜)製菓・製パン・発酵・醸造・農産加工・販売業等 【 グリーンライフ科 】 建設業(土木・造園・測量等)森林資源活用(林業・木材加工・植物バイオ・グリーンツーリズム等) 【 フードプロデュース科 】 畜産業・食肉加工業等 【 ライフスキル科 】 農業(草花・野菜)保育・調理に関する職業等	
			イ. 実施方法 文字数600～800文字以内、50分間とする。 ウ. 評価の観点 300点満点(A(300点) B(200点) C(100点) D(0点)) A 将来像が明確で、それらの実現に向けて志望学科で学ぶ目的意識が記入されている。 B 将来像が明確に記入されている。 C 将来像の内容が記入されていない、文章の大半が、関連する職業の説明・羅列になっている。 D 文字数が300文字を満たしていない、文章記載なし。	
			【面接】 ア. 面接方法 個人面接 イ. 所要時間 10分程度 ウ. 面接内容 志望理由/本志望学科卒業後の将来像/受検学科の特色・目的意識/高校生活での抱負・取り組みたいこと/作文試験の記載内容に関すること等。 エ. 評価の観点 200点満点(A(200点) B(100点) C(30点) D(0点)) A 服装容儀・態度・言葉使いが良好であり、応答内容が著しくよい。 B 服装容儀・態度・言葉使いが良好であり、応答内容がおおむねできている。	
備考等	選抜項目【2. 調査書 エ. 総合所見】の配点基準については別で定める。 ※1年から3年までの評定平均が3.0以上のもの及び、3年生の評定に「1」がないものを受検対象とする。 〈算出方法〉評定平均=(1年から3年までの全科目の評定の合計)÷27(小数第2位を四捨五入)			

3 選抜項目【 2. 調査書 Ⅰ. 総合所見 配点基準 】

項目	評価A	評価B	評価C	評価D
配点	30点	20点	10点	5点
①文化活動	<ul style="list-style-type: none"> ・全国、九州大会出場 ・県大会最優秀賞（1位相当） ・県レベル作品展（特別賞） 	<ul style="list-style-type: none"> ・県大会優秀賞（2位相当） ・県レベル作品展（佳作） ・生徒会長、副会長 	<ul style="list-style-type: none"> ・県大会優良賞（3位相当） ・県レベル作品展（入賞） ・地区大会最優秀賞（1位相当） ・生徒会執行委員 	左記相当以外
②スポーツ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・県大会ベスト8以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・県大会ベスト16 ・地区大会優勝 	<ul style="list-style-type: none"> ・県大会2回戦以上 ・地区大会準優勝 	
③社会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・県レベルで表彰された者 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村レベルで表彰された者 ・活動のリーダー（校外） 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内活動などで表彰された者 ・活動のリーダー（校内） 	
④ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> ・県レベルで表彰された者 ・県代表で全国大会参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村レベルで表彰された者 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内活動などで表彰された者 	
⑤資格取得などの活動	<ul style="list-style-type: none"> ・英語検定（準2級以上） ・漢字検定（準2級以上） ・数学検定（準2級以上） ・珠算（準初段以上） ・パソコン検定（準2級以上） ・ワープロ検定（準2級以上） ・危険物乙種（2種類以上） 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語検定（3級） ・漢字検定（3級） ・数学検定（3級） ・珠算（1級） ・パソコン検定（3級） ・ワープロ検定（3級） ・危険物乙種（1種類以上） 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語検定（4級） ・漢字検定（4級） ・数学検定（4級） ・珠算（2級） ・パソコン検定（4級） ・ワープロ検定（4級） ・危険物丙種 	
⑥音楽、美術、書道などの芸術分野	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず ・書道（8段程度） ・古典芸能（優秀賞程度） 	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず ・書道（6段程度） ・古典芸能（新人賞程度） 	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず ・書道（4段程度） 	
⑦文芸、研究等の分野	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず 	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず 	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず 	
⑧舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず ・古典芸能（優秀賞程度） 	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず ・古典芸能（新人賞程度） 	<ul style="list-style-type: none"> ・①文化活動に準ず 	
⑨留学等の体験的分野	上記の内容と比較・検討し、評価する			

※①文化活動、②スポーツ活動が団体での実績の場合は、レギュラー登録メンバーであること。

※③社会活動、④ボランティア活動においては1年以上継続した活動を行った者。

※この表にないものについては、上記の内容と比較・検討し、評価をおこなう。

4 選抜の方法

各選抜項目における配点は合計1,000点満点とする。

(1) 学力検査【 250点 】

各教科50点満点×5教科 = 250点満点 ※思考力等を問う記述式問題以外の得点

(2) 調査書【 250点 】

ア. 教科の評定 135点満点(全科目の評定合計点)

イ. 特別活動 45点満点

(○の数 : A(45点)7~9個 B(30点)4~6個 C(15点)1~3個 D(0点)0個)

ウ. 行動の記録 40点満点

(○の数 : A(40点)21~30個 B(25点)11~20個 C(10点)1~10個 D(0点)0個)

エ. 総合所見 30点満点 (A(30点) B(20点) C(10点) D(5点))

※総合所見欄の実績は、別紙【 2. 調査書 エ. 総合所見 配点基準 】を参考にし、3年間に於いて一番評価の高い実績の賞状や証明書等のコピーのみを提出すること。証明不可の場合評価の対象としない。

(3) 独自検査【 500点 】

ア. 作文試験 300点

①作文試験のテーマは「私の将来の夢」とする。

②各学科の専門分野に関連する職業は、下記のとおりとする。

【 アグリフード科 】 農業(作物・果樹・野菜)製菓・製パン・発酵・醸造・農産加工・販売業等

【 グリーンライフ科 】 建設業(土木・造園・測量等)森林資源活用(林業・木材加工・植物バイオ・グリーンツーリズム等)

【 フードプロデュース科 】 畜産業・食肉加工業等

【 ライフスキル科 】 農業(草花・野菜)保育・調理に関する職業等

イ. 実施方法 文字数600~800文字以内、50分間とする。

ウ. 評価の観点 300点満点 (A(300点) B(200点) C(100点) D(0点))

A 将来像が明確で、それらの実現に向けて志望学科で学ぶ目的意識が記入されている。

B 将来像が明確に記入されている。

C 将来像の内容が記入されていない、文章の大半が、関連する職業の説明・羅列になっている。

D 文字数が300文字を満たしていない、文章記載なし。

(4) 独自検査【 面接 】200点

ア. 面接方法 個人面接

イ. 所要時間 10分程度

ウ. 面接内容 志望理由/本志望学科卒業後の将来像/受検学科の特色・目的意識/高校生活での抱負・取り組みたいこと/作文試験の記載内容に関すること等。

エ. 評価の観点 200点満点 (A(200点) B(100点) C(30点) D(0点))

A 服装容儀・態度・言葉使いが良好であり、応答内容が著しくよい。

B 服装容儀・態度・言葉使いが良好であり、応答内容がおおむねできている。

C 服装容儀・態度・言葉使いが悪く、応答内容の受け答えができない。

D 面接試験に参加していない。

5 出願要件

1年から3年までの評定平均が3.0以上のもの及び、3年生の評定に「1」がないものを受検対象とする。この出願要件に満たさない場合は出願することはできない。

<算出方法>

評定平均=(1年から3年までの全科目の評定の合計)÷27(小数第2位を四捨五入)

令和7年度 一般入学 合否基準

1 令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項に準ずる。

2 選抜の方法

(1) 校長を委員長とする委員会を置く。

(2) 選抜委員会は、出身中学校等から提出された調査書(第4号様式)及び、学力検査等の成績、面接等の結果を基にして選抜を行う。

(3) 選抜は調査書(第4号様式)及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書(第4号様式)と学力検査等の成績との比重は5対5とする。

令和7年度 第2次募集 合否基準

1 令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項に準ずる。

2 選抜の方法

選抜は、学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書(第4号様式)及び面接の結果等を資料として行う。